



川場村議会広報 通巻第62号

田園理想郷 時代

No. 7
2021.2.1

ふれあい橋。美しい田園風景はもろろん、「田んぼアー」も眺めることができます。まだこの橋を渡ったことがない方は、一度歩いてみてはいかがですか。



全員協議会・第5回臨時会	2
第6回議会12月定例会	3
第1回川場村子ども議会	4~5
一般質問	6
行政視察	7~8
村や議会のこんなことあんなこと	9
10人からのメッセージ	10
研修・議会の動き	11
ぼいす・編集後記	12

臨時会が1日間の日程で開催され、条例の一部改正4件が審議されました。いずれも原案通り決定しました。

・議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 **〈全員賛成〉**
 ・特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例 **〈全員賛成〉**

・川場村職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 **〈全員賛成〉**
 ・川場村第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 **〈全員賛成〉**

※人事院勧告による期末手当の支給を年間0.05月分の引き下げによる条例の一部を改正するもの。 **〈全員賛成〉**

1. 利根沼田地域定住自立圏の形成に関する協定について

沼田市が中心となり、1市1町3村で相互に役割を分担し、生活機能の充実や地域活性化等を図り、村民の安定した暮らしを確保することから協定締結についての説明。

2. 国民健康保険税の改正について

徴収方法の所得割・資産割・均等割・平等割の4方式から資産割を除く3方式への見直しと税制の改正の提案説明。

3. (株)ニチネンとの土地交換及び売買について

川場の採石場等の跡地、残土置場で使用している場所に、(株)ニチネンで倉庫を建設したい旨、申出があったためその説明。

4. 学校林関係民事訴訟について

村外の一民間人が村内の土地を取得したが、後にそこが学校林の一部であることが判明し、民事訴訟に至った。双方の和解案が出たことから、それについて説明。

その他 1. NPO法人設立について

NPO法人を設立して、スカイヒュートリールの運営方法の説明。



第6回議会 12月定例会 12月4日(金)～11日(金)

利根沼田地域定住自立圏の形成に関する協定の締結

12月定例会は8日間の日程で開催され、条例改正7件、その他3件、補正予算1件、専決処分1件、議員提出の意見書1件などが審議され、いずれも原案通り決定しました。

■条例

・川場村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

現在県内の自治体では、賦課方式を4方式課税と3方式課税がそれぞれ自治体の判断で採用されますが、県内賦課方式の統一につき、令和6年度までに実施されることから、本村としては早い時期での3方式課税に移行を行い、国民健康保険加入者に対し適正な周知を行う必要があります。川場村国民健康保険税条例の改正を行うものです。 **〈全員賛成〉**

・川場村地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税の特例に関する条例等の一部を改正する条例

地域の特性を生かして高い付加価値を創出し、相当の経済効果を及ぼす地域経済牽引事業を行う事業者に対し、固定資産税の免除をする規定であり、国の根拠法令の一部が改正されたことに伴い、村関係条例の一部を改正するものです。 **〈全員賛成〉**

・川場村手数料徴収条例の一部を改正する条例

情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るため、情報通信技術の利用に関する法律等の一部を改正する施行に伴い、全国民に対し指定された12桁の個人番号を知らせる通知カードの新規発行が廃止されたことを受け、川場村手数料徴収条例で定められている当該再発行手数料について削除するため、提案するものです。 **〈全員賛成〉**

・川場村福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

重度心身障害者について、既に所得制限が導入されている母子家庭等と同様に、一定の所得がある方については、医療費の負担をお願いするものです。 **〈全員賛成〉**

・川場村介護保険条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、延滞金の割合

陳情第6号

定例会(12月11日) 最終日

去る12月4日の本会議において、総務文教常任委員会に付託された、安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書について、審査の結果をご報告いたします。

本陳情の趣旨は、2020年の新型コロナウイルスによる感染拡大は、日本国内でも大きな影響を及ぼし、経済活動や国民生活にも深刻な影響を及ぼすと共に、医療崩壊など国民の命と健康が脅かされる事態になりました。この感染症対応の経験から明らかになったことは、感染症病棟や集中治療室の大幅な不足や、それらを中心的に担っている公立・公的病院の重要性、医師、看護師、介護職員の人員不足、保健所の不足問題などです。

国民のいのちと健康、暮らしを守るためにも、新たなウイルスの感染拡大や自然災害などの影響を最小限に抑え込むためにも、医療・介護・福祉、そして公衆衛生施策の拡充は喫緊の課題です。国民が安心して暮らせる社会実現のために国に対する意見書を提出していただきたいという内容の陳情であります。

審査の過程では、各委員より

● 今後も発生が予想される新たな感染症拡大などの事態にも対応できるよう、医療、介護、福祉に十分な財源確保を行っていただきたい。

● 地域の声を踏まえた医療体制の充実を図っていただきたい。

● 医師、看護師、医療技術職、介護職等の増員を考えてほしい。

との意見が出されました。

本委員会では、慎重な審査の結果、全会一致により採択と決定いたしました。

総務文教常任委員会委員長 角田文雄

総務文教常任委員会の報告を受け12月11日の本会議において全会一致で可決され国に対して意見書を提出しました。

等の特例に関する規定を整備するため、川場村介護保険条例の一部を改正するものです。 **〈全員賛成〉**

・川場村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

租税特別措置法の延滞金等の特例規定の改正に伴い、地方税法附則第3条の2(延滞金及び還付加算金の割合等の特例)も改正され、川場村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正するため、提案するものです。 **〈全員賛成〉**

・川場村上下水道事業運営協議会設置条例

地方自治法(昭和22年法律第67号)138条の4第3項の規定に基づき、川場村上下水道事業運営協議会設置条例を制定するものです。 **〈全員賛成〉**

■その他

・利根沼田地域定住自立圏の形成に関する協定の締結

中心市宣言を行った沼田市と相互に役割を分担し、生活機能の充実や地域活性化等を図り、村民の安定した暮らしを確保することから協定締結について、川場村議会の議決に付すべき事件に関する条例に基づき議決を求めるものです。 **〈全員賛成〉**

・工事請負契約の変更(令和元年度社会資本総合整備事業(総合)村道谷地生品線(仮称)姥堂大橋橋梁上部工製作・架設工事)

工事請負契約内容の変更に伴い、契約金額が1千369万5千円減額となりました。 **〈全員賛成〉**

・利根沼田学校組合規約の変更に関する協議

理事長、副理事長及び理事の人員構成および任期等が現状と一致しないため、規約の一部を改正し、併せて規約縦書きを左横書き等に整備するものです。 **〈全員賛成〉**

■補正予算

・令和2年度川場村一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2千717万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ37億1千466万3千円とする。主な用途は、役場庁舎実施設計業務委託料です。 **〈全員賛成〉**

■専決処分承認

・専決処分の承認

村道谷地生品線A1橋台盛土工事において、A1橋台中央部における頂版の追加施工等により、原契約金額を174万9千円増額するものです。 **〈全員賛成〉**

未来の川場村を支える 中学生議員が村政を問う

子ども議会の目的は、議会の仕組みや運営方法を実体験して理解を深めること、そして、今後の村を担う中学生の視点と発想に基づく、村づくりの



ための考えを、村政運営に取り入れようとするものです。

今回出席した中学生議員は40名、執行部と議会事務局職員も出席し、現実の議事進行方法に沿って日程が進められました。外山村長と小菅議長のあいさつの後、12名の議員から質問がなされました。

1番	吉野源希	21番	齋藤葵澄
2番	田中沙季	22番	澁谷桃華
3番	角田佳奏	23番	清水聖奈
4番	吉野桃加	24番	新保藍希
5番	阿部遥真	25番	高井隼太
6番	石田遙風	26番	田口ゆき乃
7番	栗原紗乃	27番	武井未緒
8番	信澤嶺夏	28番	竹内空
9番	林優姫乃	29番	角田愛美
10番	宮田慈英久	30番	角田海羽
11番	千木良優芽	31番	戸川翔
12番	千明咲斗	32番	戸丸晶人
13番	岩渕壮馬	33番	林えま
14番	笠原由衣	34番	星野帆香
15番	金子季煌	35番	松井凌大
16番	川田善	36番	宮川学徒
17番	川田樹	37番	宮田一輝
18番	榑淵明日希	38番	宮田美弥
19番	栗原知佳	39番	元宿馨
20番	小菅そら姫	40番	吉野力矢

村内観光施設等のPR

吉野源希議員

とくさの湯や小住の湯は評価が高く人気のようですが、遠くてたどり着くまでが大変という意見がありました。何か対策を取っていますか。小中学校の生徒や住民などが描いた看板などはどうでしょうか。

【村長】観光ガイドブック作成や集合看板の設置を行っているほか、村内随所に案内図の掲示、村のホームページへの掲載も行っていきます。ご提案の看板も、手作り感や目立つという意味で有効な手段だと思います。

道路の修繕と整備

角田佳奏議員

道が傷んでいるところがありますが、整備はどのように考えていますか。また、どのくらい予算が必要ですか。住民が地区ごとに危険箇所の確認をすることで、観光の促進や村の住みやすさにもつながると思います。

【村長】安心して通行できる道路整備をしていきたいと思っています。多額の費用が発生するため、国の補助事業も活用しています。各地区の区長さんの要望も聞き、優先度の高い箇所から実施をしています。

観光施設周辺の渋滞

田中沙季議員

多くの観光客が訪れるようになり、特に田園プラザの交差点では渋滞が起きます。歩行者も多いことから車の通過に支障を来すこともあり、信号の調整や、歩道橋を造るなどの工夫をどうでしょうか。

【村長】信号の車両・歩行者分離は群馬県公安委員会と協議したいと考えています。横断歩道橋はスクランブル形式などが有効と思われますが、膨大な予算が必要となることから、慎重な議論が必要と思われます。

少子化対策への取り組み

吉野桃加議員

出産育児一時金のほかに、これから子供の数を増やすために考えている取組はありますか。村の空き家を無料提供し、移住してもらうのはどうでしょうか。また、給食費の無料化や奨学金の支援もいいと思います。

【村長】出産関係費用では、国民健康保険から約42万円、社会保険・共済保険等からも同額を支給しています。空き家問題、給食費の無料化は検討中であり、奨学金制度はすでに実施しています。

中学校跡地の利用計画

石田遥風議員

小中一貫校になった後、中学校跡地を大学の研究などに利用するそうですが、ほかにもどのようなことを考えていますか。宿泊型体験学習施設などはどうでしょうか。

中学校の跡地は、体育館や校庭、近くのサッカー場や武道館などスポーツ施設が充実しています。教室の内装だけリフォームして、合宿所にするのはどうでしょうか。

中学校跡地の利用計画 関連質問

栗原紗乃議員

【村長】令和7年度、小学校、中学校ともに校舎を現在の小学校に統合して小中一貫校が実施されます。跡地については大学の研究機関の誘致という計画を立てましたが、現時点では具体的には決まっています。石田議員の宿泊型体験施設という案は、深く川場村を知ってもらうことが可能で、村民との交流もできればさらに川場ファンが増えるものと思います。

また、村内や周辺の施設を活用したスポーツや学習の合宿所にしたらどうかという栗原議員からの提案は、広い建物を団体で活用できることなども考えると、可能性のある活用方法だと思います。

人口減少を防ぐ対策

阿部拓真議員

川場を女性に優しい村にしてはどうでしょう。女性の就労相談室、女性が働く際に課題となる子育てや介護の支援、具体的には病児保育や保育園、家庭保育、お年寄りへの無料ヘルパーの提供などはどうでしょうか。

【村長】女性の就労相談室は設置できるか検討していきたいと思っています。病児保育事業及びファミリーサポートセンター事業は利用希望者がおられません。無料でのヘルパーの提供は限定で実施しています。

就農支援対策

信澤嶺夏議員

川場村のまち、ひと、しごと創生総合戦略を挙げていますが、村の活性化のために、若い人が農業を始めるような工夫や政策を行っていますか。その政策で効果はありましたか。

【村長】群馬県農業次世代人材投資事業を導入し、効果をあげています。新規就農者研修制度、無利子資金貸付制度、農業用機械導入補助制度なども設けています。また、世田谷区で年間約60回、川場村物産展を開催しています。

買い物弱者への支援

林優姫乃議員

村内にはコンビニや商店がなく、お年寄りが運転せざるを得ない状況で危険です。何か対策はありますか。移動販売はどうですか。お年寄りの安否確認にも役立つと思います。

【村長】移動手段のない高齢者に対し、買い物のお手伝い、高齢者運転免許証自主返納支援事業や高齢者オートマチック踏み違い防止ペダル整備費補助を実施しています。移動販売は実施予定、お年寄りの安否確認支援は実施しています。

再生可能エネルギー

宮田慈英久議員

切った木を燃やすバイオマス発電は林業を盛んにするなどのメリットがある反面、発電効率が悪いなどのデメリットもあります。このことについて、どうお考えですか。

【村長】川場村が木質バイオマスを選んだのは、豊富な地域資源である木材を活用しつつ、それが森林整備や新しい産業につながるべく考えたからです。常に最良の方法を模索し、選択していくことはとても大切なことと考えています。

環境美化対策

千木良優芽議員

ゴミのポイ捨てが増えています。居心地のよい村にするために何かしていることはありますか。よいデザインのゴミ箱や、小中学生が作ったポスターや看板を設置してはどうでしょうか。

【村長】川場村ボランティア連絡協議会や村内外企業の皆さん、役員職員も、道路のゴミ拾いを行っています。また、粗大ゴミ収集を行い、不法投棄の発生防止に努めています。ゴミ箱は防犯や経費などの問題から減少の風潮にあります。

田園プラザの感染症対策

千明咲斗議員

コロナで観光客が減っていますが、田園プラザの対策はどうでしょうか。それと、田園プラザ以外の場所にアスレチックを造ったらどうでしょうか。

【村長】田園プラザでは、マスク着用や手指の消毒はもちろん、入場制限、席の間隔の拡大、施設の消毒、従業員の毎日の健康チェックなど、徹底した感染対策を行っています。ご提案のアスレチックは、コロナの影響でストップしていますが「パカブ」という屋外型の遊具施設の計画が進んでいます。

村政を問う 一般質問



どうなる？ 新年度予算

黒田議員

新型コロナウイルス感染拡大に伴う行財政への影響は、

村長

影響で、収入は令和2年度と比較して大幅に減収になることに加え、令和2年度の国勢調査が反映され普通交付税の減額も見込まれています。

黒田議員

予算編成の基本方針は。

村長

財政規律を遵守した健全財政を基本とし、全ての事業について現状を把握し、村民にとって真に必要なサービスが提供できているか、成果が得られているか等、成果重視の視点から見直し、予算編成に当たるよう指示しています。



新拠点構想の役場調査及び図書館等の整備により、近年類を見ない投資的経費が見込まれ、事業の緊急度や優先度を見極め、全ての歳出経費をゼロベースから見直し、大幅な削減を行う必要があります。ただし、近年の財政事

情から節減可能なものについては既に予算の削減を行い、さらなる削減には相当な覚悟が必要であると考えています。

黒田議員

予算編成における重要施策は。

村長

長年の懸案事項である上宿原土地改良事業、それに併せた新拠点整備、また長い年月と予算を費やした村道谷地生品線の開通が最重要施策として挙げられています。増加し続ける社会保障経費や老朽化が進む公共施設やインフラの長寿化対策なども欠かすことはできません。コロナ禍にあって、元気で活力ある川場村づくりのため、世田谷区とさらなる魅力ある交流促進、森林資源を生かした持続可能エネルギーの創出推進なども重要施策として位置づけられます。



森林活用の取組

黒田議員

菅総理は、2050年までに日本の温室効果ガス排出量を全体としてゼロを目指す」と表明しました。森林が有する公益性や、また循環型の地域資源として一層期待が高まる中で森林資源を活用した川場村の取組の現状と新年度の取組は。

村長

川場村は「農業プラス観光のむらづくり」を進め、最近ではこれに林業をプラスしたむらづくりを推進しています。

川場村の林野は戦後の植林政策により植林された人工林が多く、既に伐期を迎えています。木材価格の低迷により放置されている山林が多く、さらにその価値を下げ防災機能も低下させています。

ウツドリレジ川場では、こういった間伐材を活用して、製材品や木質チップを製造し木質バイオマス発電のほか、本年度からふじやまビレジとホテル田園プラザで木質チップを燃料とするバイオマスボイラーを稼働させ、木材の活用範囲を広げています。

建築材としては、「かわば森のこども園」やふじやまビレジの新温浴施設など積極的な活用を進めています。

来年度着工予定の役場新庁舎は、木造2階建てを計画し、可能な限り内外装とも

も川場産木材の使用を考えています。また世田谷区での川場村産木材の活用も要望しています。

黒田議員

川場村第4次総合計画の中にも基本計画に森と人との共生（里山づくり）というのがあります。幅広い世代が森林に興味を持ち、森林で憩い、学び、学べる環境づくりとありますが、森林を生かした環境教育についての考えは。

村長

川場村では木育活動の一環として、平成31年3月に「ウツドリスタート宣言」をしました。川場村で生まれる子供が最初に手にするおもちゃは木製のものであってほしいとの趣旨から、出生届が提出された際に川場村の木を使い、利根沼田森林組合で製作された木製の積み木をプレゼントして、群馬県とも連携をしながら、さらに木育に取り組んでいきます。

また、学校の整備活動では子供たちが実際に森林に入り山の手入れを体験しているが、その際には、森林の持つ機能や必要性、あるいは整備をしていくことの重要性などを伝えていきます。

川場村での木質バイオマス発電、木質チップボイラー活用は二酸化炭素排出量の削減に寄与して、さらに活用を広げ木材需要の拡大につなげるとともに、今後は環境教育の一環として取り入れる方法も検討していきたいと考えています。

総務文教常任委員会行政視察

期日 令和2年10月28日～29日
場所 新潟県岩船郡関川村



関川村に登録された物件のひとつ。写真右端はそこに住む男性(下の写真では右から二人目)。

空き家・空き地対策に取り組む 新潟県関川村に学ぶ

視察の概要

関川村は、新潟県岩船郡に位置し山形県との県境の近くにある村で稲作を主産業とした人口約5千4百人の小さな農山村です。人口減少と高齢化の中で増加している空き家・空き地に対して積極的に取り組んでいる村であり、又若者の定住支援に対しても充実した村です。

視察の成果

人口の減少や少子高齢化が進むなかで川場村でも空き家・空き地等の増加が懸念される状況です。環境美化や防犯の面からも早急な対策が求められます。

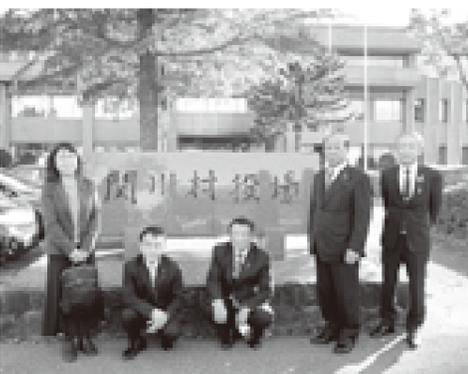
今回の視察地関川村では、まず地域住民等の協力をお願いして現状の把握から始めこれをホームページ等で公開して空き家・空き地などを借りたい人・買いたい人を積極的に紹介しているとのこと。視察の成果としては、今回の視察地関川村の手法を主に先ずは状況把握から始めてこれに関する計画書の作成・実施要項の作成が急務であると感じました。



役場の担当者に案内され、移住した男性から話を伺う。

今回の視察地関川村では、まず地域住民等の協力をお願いして現状の把握から始めこれをホームページ等で公開して空き家・空き地などを借りたい人・買いたい人を積極的に紹介しているとのこと。視察の成果としては、今回の視察地関川村の手法を主に先ずは状況把握から始めてこれに関する計画書の作成・実施要項の作成が急務であると感じました。

総務文教常任委員会
委員長 角田文雄



村や
議会の

こんなこと
あんなこと



橋の工事がだいぶ進んで
いるよね。現場のよ
うすも知りたいわ。



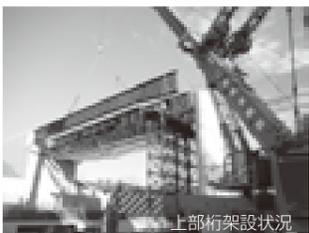
工事の正式名称は「令和元
年度社会資本総合整備事業（総
合）村道谷地生品線（仮称）姥堂大橋
橋路上部工製作架設工事」です。長く
て話の種になりそうですね？



合成床版架設状況

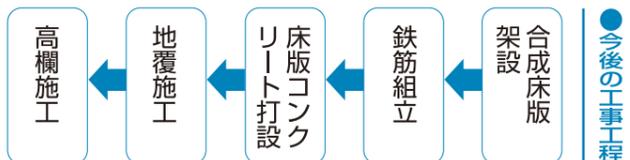
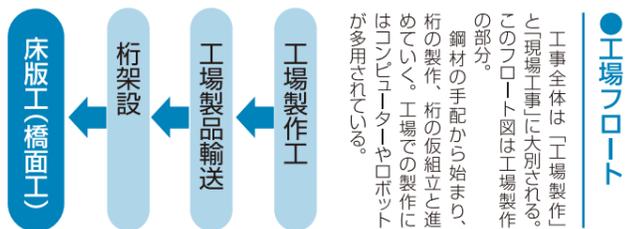


上部桁架設状況



上部桁架設状況

架設作業には吊下能力650tという巨大な油圧クレーンを使用した。



新しい橋の工事は着々と進み、現在（1月12日取材）は桁の架設が終わって床版工を行っている段階です。
上部桁の製作は工場で行われ、完成後は仮組立を行い、実物を組んで取合いを確認しますが、この姥堂大橋の場合はコンピュータの3Dによるシミュレーション仮組立を行います。その後は大型トレーラーで現場へ運ばれて組立作業へ

と進みます。桁の架設はベント設備、桁地組立、桁架設、足場組立と進んでいきます。
合成床版はコンクリートの型枠になり、従来は木製ですが鋼製にすることにより、パネル化することができ、これにより施工期間が短縮でき、品質の向上も期待されます。
令和4年3月の完成を目指し、工事は着々と進んでいます。

姥堂大橋、来春開通へ着々と。

（仮称）



産業振興常任委員会視察

期日 令和3年1月12日
場所 (仮称)姥堂大橋



川場村では、大規模工事であります橋の建設を行っております。現在、使用している姥堂橋については老朽化のため、新しく子供たちが学校に通う通学路を設け、谷地生品線の新しい道路となる橋です。
（仮称）姥堂大橋工事も着工から、橋桁の製作・架設、合成床版の架設と中間までの工事が進んでおります。令和2年第6回川場村議会定例会議において、議案第63号にて工事請負契約の変更についての案件があり、案件は可決となりました。産業振興常任委員会委員として大規模工事の橋建設事業を確認し、知識を高めるための行政視察を行いました。



令和元年度より着工した、（仮称）姥堂大橋建設の状況視察において古河産機システムズ株式会社社員の方より着工から完成までの詳しい説明を聞き、先進技術を取り入れた工法で橋の建設を行っております。工事責任者と共に現場を確認し、質問をしながら現場確認を行うことが出来ました。完成は、令和4年3月予定です。

子供たちの安全を確保し、川場村において村民の利便性、安全性を向上させる橋として使用されることを願い、完成を楽しみにしたいと思います。今後も産業振興常任委員会は村の発展に全力で尽力いたします。

産業振興常任委員会
委員長 細谷市衛



先進技術で着々進む 令和4年3月の完成へ

「活力ある地方を創る」……菅総理大臣より

式典には菅総理大臣をはじめ、大島衆議院議長、山東参議院議長など多くの来賓から祝辞をいただき、特に菅総理大臣からは、「活力ある地方を創る」「これは菅内閣の最も重要な政策のひとつ。地方の所得を向上させて、地方の消費を活性化させることは、日本全体を元気にするために不可欠であり、国としても全力で支援していく」との心強いお言葉をいただきました。大会終了後は「令和2年度町村議会議長全国研修会」が開催され、「町村の議会 その価値と課題」と題して東京大学名誉教授 大森 彌氏による大変参考になる講演を拝聴してまいりました。

議長 小菅 秋雄

群馬県町村議会広報研修会

日時/令和2年11月20日(金)
10時20分~15時
会場/群馬県市町村会館 2階大研修室

内容 第1部:講演
第2部:議会広報クリニック



「議会の見える化 住民との信頼築く」をテーマに、議会広報の基本と編集について学びました。講師は議会広報サポーターの芳野政明氏。

今回は新型コロナウイルス対策により、参加議会を2回に分けたうえ、研修会場の環境整備(換気、座席設定、ソーシャルディスタンスの確保、アルコール消毒液の設置など)を行うという異例の状況での開催となりました。

議会広報誌発行の意義や目的、編集方針のポイント、企画の立て方など、総合的な編集について講義を受けました。講師の「診断」を受ける広報クリニックでは、実際に発行された広報誌をとりあげ、さまざまなアドバイスを受けました。

議会広報特別委員会 委員長 新木 敏郎

議会の動き

11月

- 16日 利根郡町村議会議長会定例会
利根沼田広域圏整備組合定例議員協議会
利根沼田学校組合議員協議会
18日 国保運営協議会
19日 議会運営委員会
20日 第1回川場村子ども議会
25日 第64回全国町村議会議長全国大会
27日 利根沼田広域市町村圏振興整備組合例月出納検査・定期監査
30日 利根沼田広域市町村圏振興整備組合議会定例会
利根沼田学校組合議会定例会
沼田市外二箇村清掃組合定例会

12月

- 2日 川場村社会福祉協議会理事会
4日 第6回議会定例会(初日)
川場村自治功労者選考委員会
食べ歩きスタンプラリー抽選会

- 11日 第6回議会定例会(最終日)
議会広報特別委員会
15日 川場村介護保険計画策定委員会
16日 奥利根広域観光連携協議会(広観連)設立総会
21日 利根沼田広域市町村圏整備組合例月出納検査
令和2年度川場村廃棄物減量等推進審議会

1月

- 5日 群馬県議会新春交流会(中止)
上毛新聞社新年講演会(中止)
9日 川場村消防団出初め式
川場村新年祝賀式
10日 川場村成人式
11日 どんど焼き
12日 産業振興常任委員会視察(仮称 姥堂大橋)
18日 議会広報特別委員会
利根郡町村議会議長会定例会
利根沼田広域圏整備組合定例議員協議会
利根郡町村議会議長会感謝状贈呈式
22日 川場中学校立志式

10人からのメッセージ

順不同

川場村議会には10名の議員がいます。このコーナーでは各人の近況や主張などをお届けします。メッセージの内容にはあえて公私の垣根も設けず、ジャンルも規定しません。少しでも身近に感じていただければ幸いです。

十人十色、
思いは
カラフル。

丸山敏雄
2021年が静かに訪れました。今年
はどんな年になるだろうか? 年末から
年始にかけて新型コロナウイルスが猛威を振るって
います。村民の人たちが安心して暮らして
いける日が一日も早く訪れるよう、新型コロナ
ナの収束を願っています。今年も宜しくお
願い致します。



魚田宣治
昨年の晩秋、約50年前に植林した杉林の
除伐作業に15年ぶりに鉋を振った。全身
筋肉痛が残る体だが、同じ作業が番と思っ
た。数日後、半日汗を流し終了した。体の痛み
も解消し林もすっきり、3日後、近くで熊が
捕獲され被害に遭わずなによりでした。



飯塚貞次
今年7月、1年延期になった東京五輪が
開催される。3月には本村でも聖火リレー
が行われるのでいまから楽しみにしてい
る。1964年、中学2年生のとき、国立競
技場で観戦したときの感動を思い出し
た。世界中がコロナ禍にあえぐなか、それ
を乗り越えて成功することを願っている。



小菅秋雄
年末の豪雪に見舞われたみななかみ町藤原
地区がテレビの報道や新聞の記事に出た。
藤原に友人が住んでいるので年明けに尋ね
てみた。生まれて初めて目を疑った。平屋
建ては雪が足元から屋根までつながつて
いる。その屋根の雪は2メートルほどの積雪
だ。友人の家周りを2時間除雪を手伝っ
たがなかなか進まない。身体はへとへとに
なり、夕方になったので川場に足を向けた。
車中「生まれ育った川場村に住んでよかつ
た」と、つくづく感じた。



細谷市衛
本格的に米作りに力を入れ5年目となりま
した。雪ほたかの講習会や、農業の先輩からの話
を聞いて美味しい米作りに挑戦中です。昨年は
米のうま味が89にたどり着き、今後も米作りの
先輩方にアドバイスをもらい頑張ります。



黒田まこと
「2021年はどんな年になるのでしょうか?
いえ、どんな年にしましょうか!」コロナ
禍、先の見えない不安はなかなか消えませ
んが、そんな時だからこそアフターコロナに必要
な「未来を描く力」を養いたいです。



星野孝之
新型コロナウイルスの感染
拡大を受け、再び首都圏では緊
急事態宣言が発令された。これ
を対岸の火事とせず、手洗い・
うがい・マスク着用を徹底し、
外出自粛など、一人一人の出来
ることからやっけてコロナ禍でも安
心な川場村でありたい。



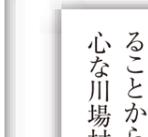
角田文雄
今年の干支は「丑」になります。
丑は昔から労働力としても又、大切
な財源としても大事な収入源になっ
ています。私は丑年を、今年で六回
経験する事になります。山あり谷
あり色々な人生がありました。これ
なりに歩んできたつもりです。これ
からも物事についてマイペースである
が根気よく、地域の方々の奉仕者と
して頑張ります!



津久井俊雄
建設中の新しい姥堂橋を視察する機会を得
た。令和元年より令和4年3月で工事が完成
する。道路延長427m、幅員10m。橋長は
100m、橋の高さ18m。橋からは薄根川と周
辺環境がマツチし、田園プラザにも近く公園整
備が期待される。素晴らしい眺めである。薄
根、桜川が合流し、戦後水害で荒れた処。周
辺を整備し新たな観光の創造に期待したい。



新木敏郎
年をとると涙もろくなるという。その原因に
は諸説あるが、元来涙もろい私は中年以降それ
に拍車がかかった。だから、テレビ番組でも読み
物でも、感動を呼ぶものは見たいのを見ない。で、
笑えるものへと舵をきる。笑って免疫力アップだ。



あの吉本興業から川場村へ

川場村は楽しいだつて

一寸木智詞さん(41) 谷地

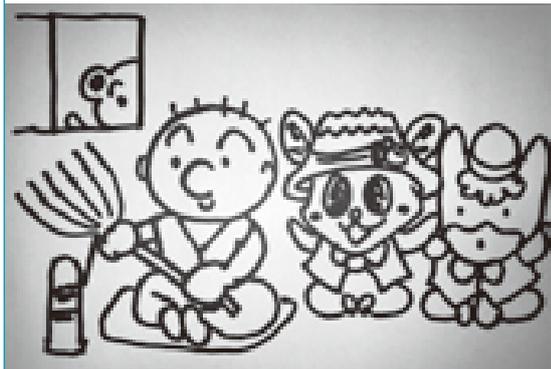


どうも〜チョッキ GT5000です。僕と川場村との出会いは吉本興業からの一本の電話でした。「チョッキさん、伝統工芸に興味有りですか?」の一言からでした。

みやすそうと移住を決断。一度動画で我が故郷中井町と出した所「川場村で撮りましたよね?」と言われてしまったくらい(ぴえん)そして強烈だったのは面接に訪れた時でした。「失礼します」と面接室に入った瞬間、目バツキバキの村長登場。川場村は地域おこし協力隊にそこまです力を入れているのか!と自分の想定を遥かに超えた緊張感に包まれました。

聞けば面接前に狩に出かけたとの事。「熊は背中を見せて逃げると追いかけてくるんだ」と教わりましたが、僕はその直前まで村長から背中を見せ逃げたかったですというのには心の中にしまっておきました。

本人によるイラスト



「利根沼田に伝わる川場村の生品箒づくりを後世に伝承してほしい」との事でしたが、生まれも育ちも群馬県とは関わりが無い社員からの依頼。村からしたら大きなお世話では?とも思い、さらに、「現在住まわれている所とはかなり環境が変わってしまうかもしれません」と言われ、いや、お前が言うな!

兎にも角にも不安をかかえ川場村へ。とんでもない村なら箒づくりを放棄させてもらおうかと思つてましたが、我が故郷と比べて……かわらない、いやむしろ住

就任してからは箒づくりの他お米の稲刈り、こんにゃく掘り、りんごの葉摘み、イチゴの手入れと、希望していたさまざまな農業にも携わらせていただき、これから春に向けてどのような雑務、いや業務が待っているのか。今から楽しみだつて。

川場村の日々を動画にしているチョッキGT5000チャンネル <https://www.youtube.com/channel/UCWuCO0jS5FMdl6SpuDv5lSg>

編集後記

議会広報誌「田園理想郷時代」の名物コーナー「ぼいす」では主に川場村に移住された方をフォーカスしています。今号に登場して頂いたのは、昨年10月より地域おこし協力隊として赴任した「チョッキGT5000」さんです。よしもとの人気芸人のようです。

今の時期の果物の代表格といえはイチゴです。チョッキさんはこの編集作業を進めていた12月、1月は川場村生品にある「森のいちご園」にていちごの脇芽取りや収穫作業に追われていました。栽培品種は「紅ほっぺ」と「やよいひめ」。毎日欠かさずにいちごの状態をよく観察し、ハウス内の気温は適温か、水は足りているか、肥料は足りているか、病害虫は発生していないかなど、あらゆる点に気を配り、適切に対応している。この毎日の地道な管理がとても大変なんだとスタッフの方が語っていました。

新型コロナの影響で前代未聞の新年の幕開けとなつてしまいましたが、こんなときこそ川場村の美味しいイチゴを食べて笑つて過ごしたいです。

(副委員長 星野 孝之)



議会広報編集委員

委員長	新木 敏郎
副委員長	星野 孝之
委員	角田 文雄
委員	細谷 市衛
委員	飯塚 貞次
委員	小菅 秋雄